

「生きづらびっと」・「#いのち SOS」のチャット相談を利用される 19歳以下の方と、15歳以下の方の保護者の方へ

NPO 法人自殺対策支援センターライフリンクは、一般社団法人いのち支える自殺対策推進センターが子ども家庭庁の補助を受けて行う下記の調査研究に協力することにいたしました。

以下では、調査研究の対象となる、「生きづらびっと」または「#いのち SOS」のチャット相談を利用される 19 歳以下の方と、15 歳以下の方の保護者の方に向けて、調査研究の内容についてご説明させていただきます。

なお、この調査研究により、相談利用者ご本人やそのご家族の方に新たな負担が生じることはありません。プライバシーに関する情報が漏れることもありません。ただし、ご自身あるいはお子様に関する情報をこの調査研究で取り扱ってもらいたくないとお考えの方については、該当情報を調査研究対象から除外しますので、ライフリンク事務局（電話：03-3261-4934、メール：optout@lifelink.or.jp）までご連絡ください。

調査研究課題名「令和 6 年度子どもの自殺の多角的な要因分析に関する調査研究」

1. 調査研究の対象

2024 年 12 月 20 日から 2025 年 1 月 19 日までの間に、「生きづらびっと」または「#いのち SOS」のチャット相談を利用される 19 歳以下の方

2. 調査研究の目的・方法

子どもの自殺はとても深刻な状況にあり、その対策は国の重要、かつ差しせまった課題です。しかし、子どもの自殺の理由については、これまであまり分かっていません。子どもが自殺に追い込まれないように対策を講じるには、「死にたい」「消えたい」気持ちや悩みを抱えた子どもたちの情報を集約し、なぜ子どもたちがそうした気持ちを抱えているのか、抱えざるを得ないのかを分析する必要があります。そのようにして、子どもたちの「声」をこれからの対策に活かしていきたいと考えています。本調査研究では、「生きづらびっと」または「#いのち SOS」のチャット相談を利用する子どもたちの相談記録を分析することにより、子どもの自殺の背景にある要因等を明らかにすることをめざします。

3. 研究期間

倫理審査委員会承認日（令和 6 年 12 月予定）～令和 8 年 3 月 31 日

4. 調査研究に用いる情報の種類

NPO 法人自殺対策支援センターライフリンクが保有する、以下の情報を使います。

- (1) 相談アクセスの記録（相談利用者が相談前に入力する情報）
- (2) 相談対応の記録（相談員が相談利用者からの相談を受けて入力する情報）

いずれも、相談利用者ご本人やその周囲の方が特定・識別されるような情報が含まれることが

ないよう、対象情報の削除・マスキング処理を施し、どなたのものか分からないようにしたうえで提供します。また、提供した資料等は、いのち支える自殺対策推進センターの分析担当者のみが、安全に取り扱います。分析結果は、報告書に取りまとめられ、いのち支える自殺対策推進センターのウェブサイトで公表されるほか、学術論文等の形で公表する可能性があります。

5. 調査研究実施機関

厚生労働大臣指定法人・一般社団法人 いのち支える自殺対策推進センター
研究責任者： 代表理事 清水 康之

本調査研究に係る費用は、「令和6年度こどもの自殺の多角的な要因分析に関する調査研究事業」に係るこども家庭庁からの経費補助を用いて実施されます。調査研究の資金源その他の研究機関の調査研究に係る利益相反及び個人の収益その他の研究者等の研究に係る利益相反はありません。

6. 相談記録の取扱いに関する連絡先

「1. 調査研究の対象」に該当される方やその保護者の方で、ご自身またはお子様に関する情報が本調査研究で取り扱われることを望まれない方は、令和7年1月31日までに、下記の連絡先までその旨お申し出ください。お申し出の際には、チャット相談を利用された方が利用時に使用したSNSのIDやメールアドレス等をおうかがいさせていただきます。お申し出のあった情報が特定できた場合、その情報を調査研究の対象から外すこととします。

なお、この申し出をなされたとしても、ご自身やご家族に不利益が生じることはありません。

NPO 法人 自殺対策支援センター ライフリンク

電話： 03-3261-4934

メール： optout@lifelink.or.jp

7. 研究倫理に関する問い合わせ先

相談記録に基づく分析の研究倫理面に関するお問い合わせ等は、第三者機関にて受け付けておりますので、下記の連絡先までその旨お申し出ください。

いのち支える自殺対策推進センター 研究倫理審査委員会

メール： rinri-coi@jscp.or.jp